

## 不妊治療に対する助成制度の創設を

質問者 小 川 龍 美

昨今の晩婚化に伴い、高齡出産の割合が増えている。35歳を超えて第1子を出産しようとする場合、急速に不妊のリスクが上昇するため、4人に1人は不妊治療を受けているとの調査結果が出ている。治療には高額な費用が掛かり、精神的・肉体的負担と共に経済的負担が不妊に悩む夫婦に重くのしかかる。国の助成に加え、町も少子化対策の一つとして上乘せの助成をすべきと考えるが、町長の所見を伺う。